

◆◆国・千葉県へ要望活動を実施しました◆◆

コロナ禍ではありましたが、感染防止対策を徹底し、令和4年7月29日に両総土地改良区 森理事長、両総用水事業推進協議会 金坂会長を先頭に国・千葉県へ要望書を提出し意見交換を行いました。

本協議会では、今後も関係省庁及び千葉県に対して働きかけを行い、要望項目の解決に取り組んで参ります。

要望内容（国）

- 安定的・計画的事業執行のための継続的な農業農村整備事業 関係当初予算の確保について
- 基幹水利施設管理事業に係る地元負担の軽減について
- 電気代高騰に対する地元負担の軽減について
- 両総管内に広がる特定外来生物等駆除の推進について



農林水産省
農村振興局 安部次長
(写真中央)



意見交換の様子



進藤金日子参議院議員

(左から石橋副理事長、進藤参議院議員、金坂会長、田中副会長代理)

要望内容（千葉県）

- 水利施設等保全高度化事業等の早期完了について
- 国営附帯県営支線用水路等（用水15支線と2施設）の整備について
- 基幹水利施設管理事業に係る地元負担の軽減について
- 電気代高騰に対する地元負担の軽減について
- 両総用水の疎水路である栗山川の早期改修について
- 松潟堰上流部の堆砂問題における継続的な一宮川維持浚渫について
- 両総管内に広がる特定外来生物等駆除の推進について



館野農林水産部長



意見交換の様子



穴澤副知事

●両総管内に広がる外来生物の駆除へ●

両総管内では、近年外来生物による被害が拡大し、生態系のみならず農業用施設の運転や水稻経営に甚大な被害を及ぼしております。両総土地改良区、両総用水事業推進協議会では外来生物の徹底的な駆除技術の開発を国や千葉県に対し要望しておりますが、地域全体で防除対策に取り組むことにより被害を軽減することができます。



ナガエツルノゲイトウ
(第2揚水機場：横芝光町)



オオフサモ
(内谷川排水路：長生村)



ジャンボタニシによる食害
(大網白里市)

両総土地改良区及び両総用水事業推進協議会としましては、関係機関と連絡を密に取りながら、情報を共有しているところです。

今のところ、当管内では外来水生植物の農地への侵入報告はありませんが、侵入すると根絶が困難となる為、**危険性**と**早期発見・早期駆除**を改めて周知させていただきます。